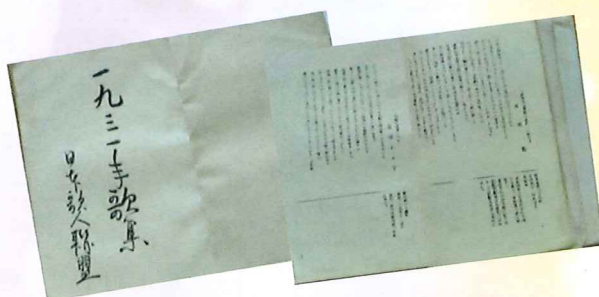


郡上歌壇史へ完結編

古今伝授から現代まで



郡上農林学校(現・郡上高校)の教員だった武田全による「汜濫」は、昭和の郡上歌壇を支えた歌人を輩出した。



1931年(昭和6年)、武田全は、各地の歌人らと「日本地方歌人連盟」を設立。中央に対する地方歌壇を強く意識したものだ。

戦後、郡上歌壇で発行された歌誌「きたみの」(金子貞二・土松新逸ら)と「群鳥」(横関信雄)前者には、小林峯夫、桑田靖之、池戸愛子、後者には、筒井紅舟、木島泉、藤川五百子らも出詠していた。



入館無料

会期：2026年9月2日(水)→2027年3月31日(水)

※開館時間：10:00～16:00(入館は30分前までにお願いします。)

※休館日：毎週火曜日、12/29～1/3

会場：古今伝授の里フィールドミュージアム 和歌文学館

企画展開催中には、「郡上歌人群像 室町から昭和まで」と題し、『新・岐阜県歌壇史』著者の小塩卓哉氏による講演会を開催します。講演終了後は、展示ツアーも予定しています。

【日時】10月4日(日)13:00～14:30 【場所】古今伝授の里フィールドミュージアム内よぶこどり 参加無料



主催・お問い合わせ 古今伝授の里フィールドミュージアム

〒501-4608 岐阜県郡上市大和町牧912番地1(火曜休館日)

TEL 0575-88-3244 FAX 0575-88-4692

メール field-museums@city.gujo.lg.jp

東海北陸道自動車道「ぎふ大和」ICから車で約7分、郡上八幡からタクシーで約20分、長良川鉄道「徳永」駅からタクシーで約5分

後援：岐阜県歌人クラブ、岐阜新聞社、岐阜放送

郡上歌壇史〈完結編〉 古今伝授から現代まで

郡上の和歌史を振り返る上で、室町時代的美濃国郡上領主東常縁を嚆矢することは妥当だろう。常縁は現在の明建神社において連歌師宗祇に古今集の伝授を行ったことでも分かるように、二条派の歌人として優れた見識を持っていた。常縁をはじめ歴代の郡上藩は学問詩歌に通じており、とりわけ遠藤常友は、常縁の残した歌を『常縁集』としてまとめたことで、郡上歌壇の発展に大きく寄与した。藩主以外にも幕末には、速水行道、大野春彦といったすぐれた歌人を輩出している。これらの短歌的伝統が近代以降に郡上歌壇の発展の土壌となったのである。

大正12年(1923年)、郡上農林学校で、短歌雑誌「汜濫」が産声を上げた。郡上農林学校は現在の岐阜県立郡上高等学校の前身校の一つ。同校の教員として鹿児島から赴任したばかりの武田全が中心となり発刊されたものである。

「汜濫」は、「水甕」の松田常憲、飛騨高山の福田夕咲や鎌田白映らを客員として迎えることで順調に成長した。後に郡上歌壇を代表する歌人となる日置広雄や土松新逸をはじめ、多くの生徒が武田の薫陶を受け、作歌の道に進んだ。しかし程なくして武田の朝鮮農林学校転任に伴い、「汜濫」発行所も同所へ移る。

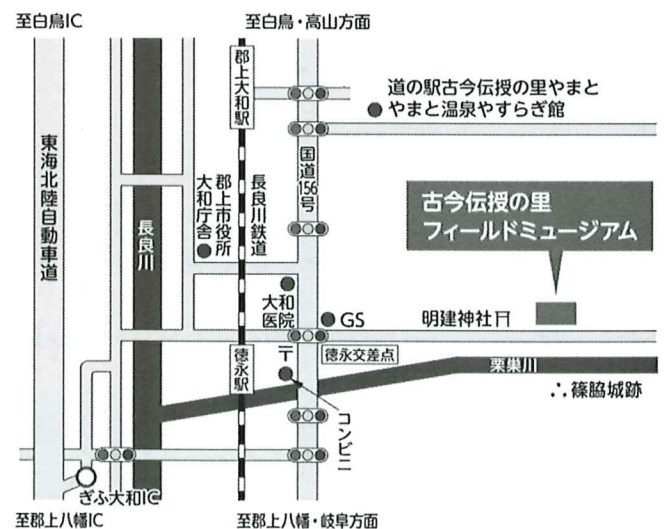
戦後の郡上歌壇を担ったのは「きたみの」短歌会である。金子貞二が中心となった同会は、質実な歌風を通じて、郡上歌壇の基盤を形成した。ここには、若き日の小林峯夫、桑田靖之、池戸愛子らも出詠している。昭和56年(1981年)になると、横関信雄が「群鳥」を創刊する。「群鳥」には、筒井紅舟、木島泉、藤川五百子らが作品を寄せ、郡上歌壇はさらにその水準を上げていったのである。

郡上市では、昭和54年に中世の武家歌人・東氏一族の館跡庭園遺構(現在の国名勝東氏館跡庭園)が出現したことを契機に、平成5年(1993年)には、古今伝授の里フィールドミュージアムが開園した。その中心となったのが、歌人の小瀬洋喜と中世和歌研究者の島津忠夫である。

* * * *

本企画は、岐阜新聞で連載中の『新・岐阜県歌壇史』(執筆者・小塩卓哉氏)と連動しており、今回は完結編と題し、『新・岐阜県歌壇史』から郡上歌壇に関わる部分を抜粋して紹介する。

- 会 期 2026年9月2(水)~2027年3月31日(水)
 - 会 場 古今伝授の里フィールドミュージアム 和歌文学館
 - 開館時間 10:00~16:00
(閉館の30分前までに入館をお願いします。)
 - 休 館 日 毎週火曜日、年末年始12/29~1/3
 - 入 館 料 無料
 - 主 催 古今伝授の里フィールドミュージアム
 - 後 援 岐阜県歌人クラブ、岐阜新聞社、岐阜放送
 - アクセス
- [車] 東海北陸自動車道「ぎふ大和」ICから約7分
 [バス] 高速バス「郡上八幡インター」バス停からタクシーで約20分
 [電車] 長良川鉄道「徳永」駅からタクシーで約5分



お問い合わせ 古今伝授の里フィールドミュージアム



〒501-4608 岐阜県郡上市大和町牧 912 番地 1
 TEL 0575-88-3244
 FAX 0575-88-4692
 メール field-museums@city.gujo.lg.jp

